



公表日:令和2年3月3日

事業所名:放課後等デイサービスそらいるチョコプラス

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	●		様々な活動を十分に行うことが可能です。大きなアイランドキッチンがあったり、横幅5mの安全な大型マットもあります	
	2 職員の配置数は適切である	●		基準に適した人数を配置しており、保育士・児童指導員(教員)を配置してます	児童数が増え定員枠が埋まってきており増員の希望もあり、令和2年4月から産休職員2名が復職予定です
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	●		施設は入口からバリアフリー化しています。室内は手すりやスロープがあり、車いすでも利用可能なトイレもあります	保護者が見学や契約時にバリアフリー化のことをくわしく見て、理解していただけるよう説明していきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	●		過ごす年齢層や活動内容によって、机やパーテーションなどを移動させたりして、過ごしやすい環境整備をその都度行っています	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	●		毎日の申し送りにおいて、職員全体で討議し、実践、振り返り、評価を行っています	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	●		保護者向け評価を実施しています。年に2回保護者懇談会を設け、事業に対する意見、要望をお聞きする機会を設けています	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
業務改善	7	●		評価表をもとに職員全体で支援の充実を目指し、実践、振り返り、評価を行い改善内容を保護者に周知しています	
	8		●		第三者による外部評価を形式的に行えていなのですが、他事業所からのアドバイスなどは積極的に取り入れ、業務改善を行っています
	9	●		研修を会社負担するかわりに研修内容を他の職員への伝達や情報の共有を行っております	
適切な支援の提供	10	●		6ヶ月ごとにごとに保護者から最新の情報やご希望を頂き、アセスメントを更新しています。それらをもとに支援計画を作成しています	
	11	●		1人1人の課題、年齢・性別、特性に合わせて個別課題や集団活動への取り組みを行っています	
	12	●		児童発達支援ガイドラインをもとに利用者の年齢や発達段階、個人の特性に応じた支援内容を盛り込むことができるように心掛けてはいます	
	13	●		児童発達支援計画に沿って職員間で情報共有しながら支援を行っています	
	14	●		月間予定を児童発達支援管理責任者を中心に立案し、職員全体で確認や予定の詳細の決定を行っています	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	●		プログラムを曜日固定ではなく毎日ランダムに組み合わせさせて同じプログラムが行われないように工夫をしています。また季節に応じたイベントも行っております	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	●		個別指導(個々のトレーニング・課題・工作)と集団活動でのプログラムSST・リトミック・感覚統合の運動・公園あそびなどを行っております	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	●		毎日、振り返りと申し送り、送迎時間の確認、プログラムの内容とプログラムの役割を確認しております	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	●		その日に各職員が児童発達管理責任者に報告や相談を行い、翌日の申し送り時に情報共有したり小会議を開き支援の振り返りや対応方法を話し合っています	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	●		その日に各職員が気付いた点や気になることはその日のうちに記録ノートに記載。、翌日の申し送り時に共有したり小会議を開き意見交換を行っております	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	●		6ヶ月に一度、モニタリングと支援計画の見直しを行い、保護者との懇談を行って確認して頂く時間を設けています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	●		会議には児童発達支援管理責任者・保育士が参加し、情報・意見交換を行っております。終了後、会議内容を全職員に報告しています	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	●		子ども相談支援センター関係者や関係機関と連携して支援しています	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		●		現在対象児童は在籍しておりませんが、関係機関といつでも連携できるようにしていきます

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	24		●		現在対象児童は在籍しておりませんが、関係機関といつでも連携できるようにしていきます
	25	●		保育園・幼稚園とは随時情報共有を行っており、保護者からの依頼や児童発達支援管理責任者が判断する場合は関係機関と面談も行っております	情報共有だけではなく、相互理解をもっとできるように行っています
	26	●		小学校・特別支援学校へ移行の場合は、移行学校の担任や支援級へ情報提供を行っております	
	27	●		利用児童の各相談支援所の相談支援員と連携をとったり、ケース会議や管轄の区の発達支援の会議に参加等しています	
	28		●		機会を増やし、交流を充実して行えるよう情報収集を行っていきます
	29	●			児童発達支援管理責任者が中心となって参加し、必要に応じてその他職員も可能な限り参加を検討しております
	30	●		送迎時に保護者から家庭での様子や気になる点等を伺っています。必要に応じて面談や電話連絡を随時行っています	
	31		●		現在のところ実施出来ていないが、ペアレント・トレーニングの研修に職員が参加しています

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	●		見学時に支援内容の説明をしています。また契約時に重要事項・契約書の説明を行っています	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	●		支援計画は事前に保護者からアンケートやヒヤリングを行い、児童発達管理責任者が中心に職員と会議を開き、児童発達管理責任者が支援計画書を作成。児童発達管理責任者が職員(保育士)が児童発達支援計画を保護者に説明をして同意を得ています	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	●		定期的に面談・相談を随時行っています。保護者からの電話での悩みや相談も行っております	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	●		年2回の保護者会を開催しています	多くの保護者が参加しやすい、連携がもっととれるように工夫していきます
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	●		苦情対応マニュアルを作成しており、契約時に苦情窓口の説明をしています。また苦情等があった場合には迅速な対応を心掛けています	苦情報告シートでの対応範囲を広げていきます
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	●		不定期で会報を発行しており、行事予定や活動予定表は毎月お知らせをしています。またフェイスブックも利用しています	行事予定・活動予定表をホームページにも掲載していくよと考えております
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	●		個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管・管理しています	
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	●		児童には絵カード等を使用しての意思疎通や研修等で知識を深め、個々に合ったコミュニケーション方法を検討し実践しています	保護者にさらに情報伝達できるように職員で検討し実践していきます
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	●		開放してするイベントを行っておりますが、児童の学校での知人や兄弟・親戚の参加となっております	地域住民も招待できる事業運営を考えていきたいと思っております

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	●		見学時に支援内容の説明をしています。また契約時に重要事項・契約書の説明を行っています	
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	●		支援計画は事前に保護者からアンケートやヒヤリングを行い、児童発達管理責任者が中心に職員と会議を開き、児童発達管理責任者が支援計画書を作成。児童発達管理責任者が職員(保育士)が児童発達支援計画を保護者に説明をして同意を得ています	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	●		定期的に面談・相談を随時行っています。保護者からの電話での悩みや相談も行っております	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	●		年2回の保護者会を開催しています	多くの保護者が参加しやすい、連携がもっととれるように工夫していきます
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	●		苦情対応マニュアルを作成しており、契約時に苦情窓口の説明をしています。また苦情等があった場合には迅速な対応を心掛けています	苦情報告シートでの対応範囲を広げていきます
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	●		不定期で会報を発行しており、行事予定や活動予定表は毎月お知らせをしています。またフェイスブックも利用しています	行事予定・活動予定表をホームページにも掲載していくよと考えております
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	●		個人情報の資料に関しては、鍵付きの保管庫で保管・管理しています	
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	●		児童には絵カード等を使用しての意思疎通や研修等で知識を深め、個々に合ったコミュニケーション方法を検討し実践しています	保護者にさらに情報伝達できるように職員で検討し実践していきます
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	●		開放してするイベントを行っておりますが、児童の学校での知人や兄弟・親戚の参加となっております	地域住民も招待できる事業運営を考えていきたいと思っております

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	●		緊急時・防犯・感染症対策の各マニュアルを作成しています。感染症に対応した対応キットも準備しています	保護者への周知に関しては今後行っていきます。また発生を想定した訓練を行っていきます
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	●		内容は消防署へ届出を行い、6ヶ月に1回、防災訓練を行っております	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	●		契約時に服薬・病歴の有無を確認しています。もちろん職員も情報を共有しています	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	●		契約時にアレルギーの有無を確認し、職員に情報を共有し、おやつ等は保護者に直接確認後に個別に保管しております	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	●		ヒヤリハット事例の報告を行い、即 防止策の検討を行っております。月1回の職員会議の中で、情報を共有し検証と再発防止に努めています	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	●		会社全体で虐待に関する研修を行っており、参加出来ない職員は報告書を確認し、情報共有を行っております	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	●		現在対象児童は在籍しておりません。やむを得ず他害の恐れがあり組織的に決定をして、身体拘束を行う場合は、保護者には十分な説明と保護者からの了解は得ています	身体拘束を行う恐れがある場合は、児童発達支援計画には記載し、保護者には十分な説明と保護者からの了解を得ていきます

●この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。